

旧时月色

古典诗词漫步





旧时月色

古典诗词漫步

旧时月色

——古典诗词漫步

司徒秀英 著

太白文艺出版社出版发行

(西安北大街131号)

社长兼总编 陈华昌

新华书店经销

安康印刷厂印刷

850×1168毫米 32开本 7.75印张 4插页 170千字

1997年7月第1版 1997年7月第1次印刷

印数：1—6000

ISBN 7—80605—491—X/I·428

定价：9.50元

版权所有 翻印必究

如有印装质量问题 可寄印刷厂质量科对换

厂址：陕西省安康市香溪路16号 邮编：725000 电话：(0915)3213310

给

爱看月色
爱读诗词的人

——司徒秀英

太白文艺出版社

黄兆汉教授序

古人以为“诗庄词媚”，这大抵是由于诗言志而词言情。但言情的词不一定是媚的，也有高雅的情词，如苏东坡、姜白石就有这一类作品。

我认为“诗庄词婉”比较能道出诗词的不同特质。换言之，诗以庄重为美，而词则以婉曲为美。故能为诗者不一定能为词，能为词者亦未必能为诗，诗心和词心不一定，而实际上很多时不能同时为一个文学家所拥有的。也因此，身兼诗人与词人的一流文学家并不多。

就算欣赏诗词也须具有不同的心：诗心和词心，否则不能分别进入诗人的心和词人的心，摸透他们不同的心。一些人喜欢读诗，另一些人喜欢读词，自然与具有这个诗心或词心有绝大关系。

这个心可以是与生俱来的，也可以是后天培养得来的，更可以是先天有这个心的种子，而经后天培养得以成长的。无论如何，能有这个心是值得庆幸的事。

秀英是个同时具有诗心与词心的年青人，所以她能够欣赏——感性地欣赏诗词作品。同时，因为她是个学术研究者，故此能够分析——理性地分析这些作品。她能够感性地进入诗词，而理性地出之。其结果就是目前这些充满感性而极具分析力的欣赏诗词的文字。

读秀英的文章就好似跟她一起漫步于诗词之域，听她娓娓道出她对诗词的感受，对诗词的理解。很亲切，也很动听。觉得亲切，是因为她所谈的诗词很多都是我们读过的；很动听，是因为她说得好，语言清丽流畅，且富感染力。

秀英是个肯读书、肯写作的人，在短短不到一年的时间能够写出二百多篇欣赏诗词的文字，是难能可贵的。况且，在过往的两三年间，她又撰写了两本学术著作，可见其用力之勤。

我深信在未来的岁月里，秀英在学术研究上有更可喜的收获。同时，也深信这本文集的出版能引起广大读者，尤其是年轻人，对中国古典诗词的浓厚兴趣。

作为秀英的博士论文指导老师，看到她的文集快要出版，又经不起她多番诚恳请求，我不能无以为言，只好略书数语以为序，希望她觉得不致流于马虎应酬便好了。

黄兆汉

于香港大学中文系

一九九七年一月

自序

回首前尘，大部分的日子过得很惬意。我借助前贤先哲努力钻研的成果，窥探文学奥秘的星空。我又无悔将青春岁月燃烧，只望灰烬载得起我在教研上的点滴成绩，散布在大学者的心田，成就他们不朽的学问。我希望和古典文学谈一生的恋爱。平日在教室里，在研究上，不得不约束这份热情，但只要弄墨抒怀，我便难制深情。一九九三年，我有幸将这份情怀敞向大众。那时候，我业余地为香港《文汇报》撰写“诗词漫步”专栏，一日复一日跟读者分享我对古典诗词和生命的理解。透过这一扇小小的窗，引进星空里文学家曾经留下的光芒，去照亮跟我似近还远的生命。

一年下来，得文二百多篇，现略加修订，付梓成书，心中欣喜莫名。这些文章，结合着个人生活经验和感受来谈古典诗词，当中不乏孤陋的执著和不羁的情愫。但既出于当年真情，我不甘愿任之蒙尘。

我必须多谢当年支持我的读者，跟我一块儿漫步诗词境界。将岁月回望，我感激恩师黄兆汉教授不断的鼓励和鞭策，又支持我整理旧文，找机会出版成书。付梓前更为每一篇仔细修正，赐我良序，是此文集的首位读者、第一功臣。经恩师介绍，我认识西安太白文艺出版社社长陈华昌先生。得陈社长鼎力支持，此书方可面世，于此深表谢忱。

九三年我离港赴澳门大学任教,九五年回港任职岭南学院,一直为口奔驰,为理想奋斗,却未能亲侍父母,为他们理薰暖窝。幸好他们从不抱怨,爱我有加。希望读我文字者懂得珍惜家人的关爱。此外,我藉着这机会向多年来一直支持我的好友惠仪、凤珊以及各方友人和学生,表示感谢。

这些文字大多写于昨日月色照我之时,故用姜白石《暗香》词首句,作为书名,亦表达我对词的一份热爱。

相信这些年来我一直爱着的永不变改。

司徒秀英

一九九七年一月一日香港岭南学院

目 录

黄兆汉教授序.....	(1)
自 序.....	(3)
漫步的乐趣.....	(1)
人生情痴.....	(2)
词与音乐.....	(4)
词牌来源.....	(5)
诗词蓝色.....	(7)
陆游《钗头凤》.....	(8)
《钗头凤》说恨.....	(9)
哀 风 鸣.....	(10)
词 中 情.....	(12)
清风散晓霞.....	(14)
词僧仲殊.....	(15)
“无奈花落去”.....	(16)
“相识燕归来”.....	(17)
明月几时有.....	(18)
纳兰性德.....	(19)
“风雨萧萧”.....	(20)
当时只道是寻常.....	(21)
无情怅缘慳.....	(22)

有情感天地	(23)
“不思量自难忘”	(24)
风有约 梅有情	(25)
好花殢香人	(27)
与天为伴	(28)
拥云观天	(29)
终解两相逢	(30)
人意薄云水	(31)
乱红纷飞的日子	(32)
高楼青山	(33)
天不老	(34)
身非我有	(35)
余生寄江海	(36)
说梦	(37)
鹧鸪天	(38)
浮名换低唱	(39)
兰陵王咏柳	(40)
离席	(42)
说浑美	(43)
闲乐	(44)
玫瑰·青玉	(45)
蓦然回首	(46)
奴仆风雨	(47)
齐看浮生	(48)
乾坤孤旅	(50)
姬人之情	(51)

也来哲思	(52)
忘 愁	(53)
三种境界	(54)
望尽天涯路	(56)
为伊憔悴	(57)
我是如许	(59)
刘 因 词	(60)
莫 怀 忧	(61)
无言倚修竹	(62)
豪士狂情	(63)
归 程	(65)
采 桑 子	(66)
今日鱼传	(67)
蒋 春 霖	(68)
伤心人语	(69)
烟水寄情	(70)
莫惹春愁	(71)
迈 陂 塘	(72)
生死相许	(74)
随意作乐	(75)
论 偏 才	(76)
泥上指爪	(77)
花月弄影	(79)
飞絮无影	(80)
秋千送影	(81)
释 怀	(82)

秦 观 词	(83)
谈《踏莎行》	(84)
人 间 词	(85)
幸不用悲秋	(86)
游戏尘寰	(87)
诗词与美	(88)
物我一体	(89)
道 情 词	(90)
书 生 语	(91)
转眼西风	(92)
眼 儿 媚	(93)
为花忧风雨	(94)
秋光今夜	(95)
乐的联想	(96)
词 与 花	(97)
蒋捷心曲	(98)
人间有情	(99)
若梦浮生	(100)
友情常在	(101)
情 错	(102)
雅俗不共赏	(103)
疼 惜	(104)
“好 住”	(105)
相与忘形	(106)
柳 苏 秦	(107)
美人的心	(108)

观浪	(109)
一帘幽情	(110)
清空质实	(111)
说密	(112)
离人心上秋	(113)
敦煌曲子	(114)
汉妇言	(115)
西出阳关	(116)
杜丽娘	(117)
夏日闲情	(118)
江浙之胜	(119)
良辰美景	(120)
读曲子乐	(121)
以乐写哀	(122)
笑着离去	(123)
互相辉映	(124)
夕阳红	(125)
寻常的成败	(126)
爬得起	(127)
无惧的人生	(128)
清词三派	(129)
张惠言词	(130)
相对美	(131)
胸中云梦	(132)
乱点云钗	(133)
千古斯须	(134)

新会词人·····	(135)
小令词·····	(136)
一舸听雨·····	(137)
盼秋·····	(138)
傲骨·····	(139)
百年友情·····	(140)
秋水词·····	(141)
别后烟波·····	(142)
和谐秩序·····	(143)
一叶落·····	(144)
空中传恨·····	(145)
燕钗蝉鬓·····	(146)
秋天的约会·····	(147)
历史的联想·····	(148)
十三夜月·····	(149)
词人的梦·····	(150)
梦愁·····	(151)
落花身世·····	(152)
彩云满怀·····	(153)
书愿·····	(154)
南北飘零·····	(155)
荡水摇云·····	(156)
苍烟落照·····	(157)
峨眉天下秀·····	(158)
峨眉楹联·····	(159)
金顶观日·····	(160)

玉露枫林·····	(161)
十月咏怀·····	(162)
读书积学·····	(164)
中秋时候·····	(166)
后主词·····	(167)
轻注沈檀·····	(168)
周皇后·····	(169)
落花有感·····	(170)
曹氏父子·····	(171)
曹孟德·诗·····	(172)
去日英雄·····	(173)
曹丕诗·····	(174)
向风长叹息·····	(175)
细读《燕歌行》·····	(176)
西北浮云·····	(178)
莫偏一重·····	(180)
建安之杰·····	(181)
曹植与美女·····	(182)
《美女篇》·····	(183)
罗衣飘摇·····	(184)
宋词顾瞻·····	(185)
只有这一首·····	(186)
词源·词缘·····	(188)
歌者的歌·····	(189)
敦煌曲子词·····	(190)
百姓的歌·····	(191)

词祖之争·····	(192)
宋词分期说·····	(193)
多情词人·····	(195)
无语话别·····	(196)
奉旨填词·····	(197)
说柳词·····	(198)
谈风说月·····	(199)
词家相惜·····	(200)
八声甘州·····	(201)
融情入景·····	(202)
得意尽欢·····	(203)
举杯祝友·····	(204)
大 家·····	(205)
三吴都会·····	(206)
怒涛霜雪·····	(207)
我的风与天·····	(208)
归 梦·····	(209)
昨春来今花谢·····	(210)
夜 忆·····	(211)
沉醉东风·····	(212)
宋词四大家·····	(213)
美成词以外·····	(214)
负一代词名·····	(215)
浑成之美·····	(216)
词家正宗·····	(217)
六 丑·····	(218)

蔷薇谢后.....	(219)
金井破梦.....	(220)
灯 与 心.....	(221)
哀乐元宵.....	(222)
人生所贵.....	(223)
杨花似雪.....	(224)
姮娥夜思.....	(225)
东坡与杨花.....	(226)
苏白写柳絮.....	(227)
不记归时节.....	(229)